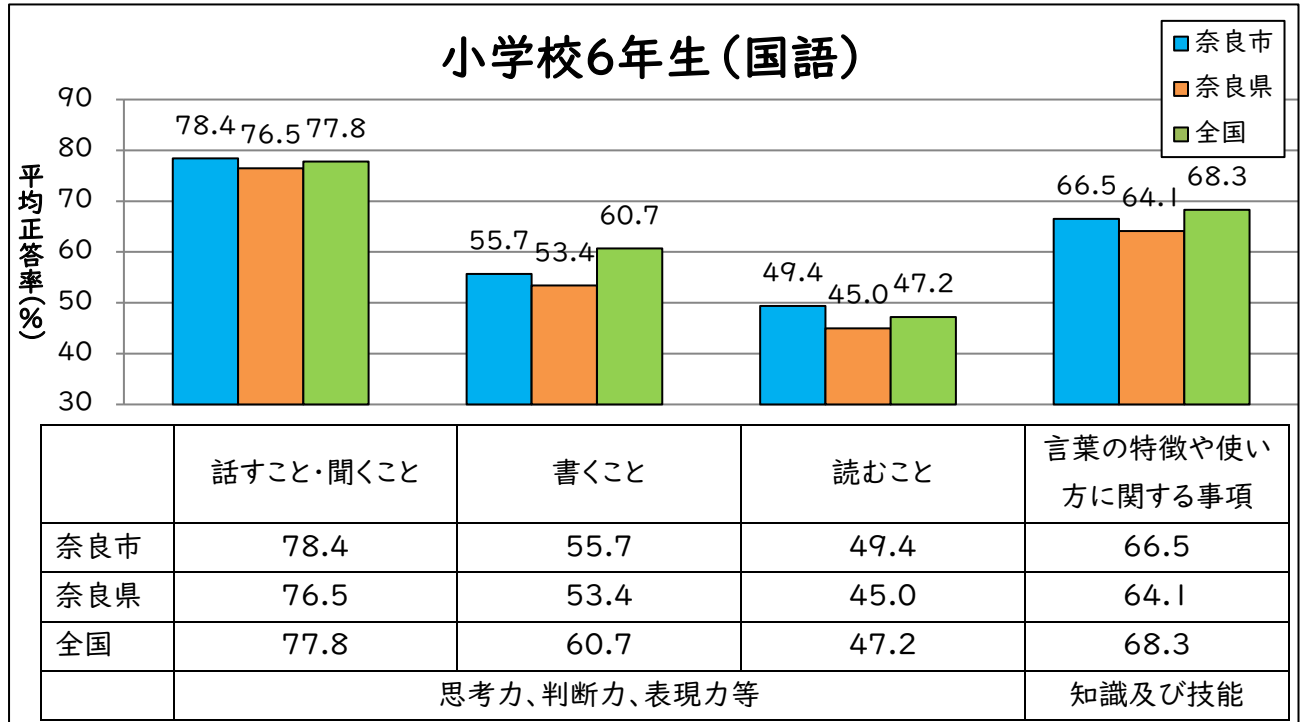
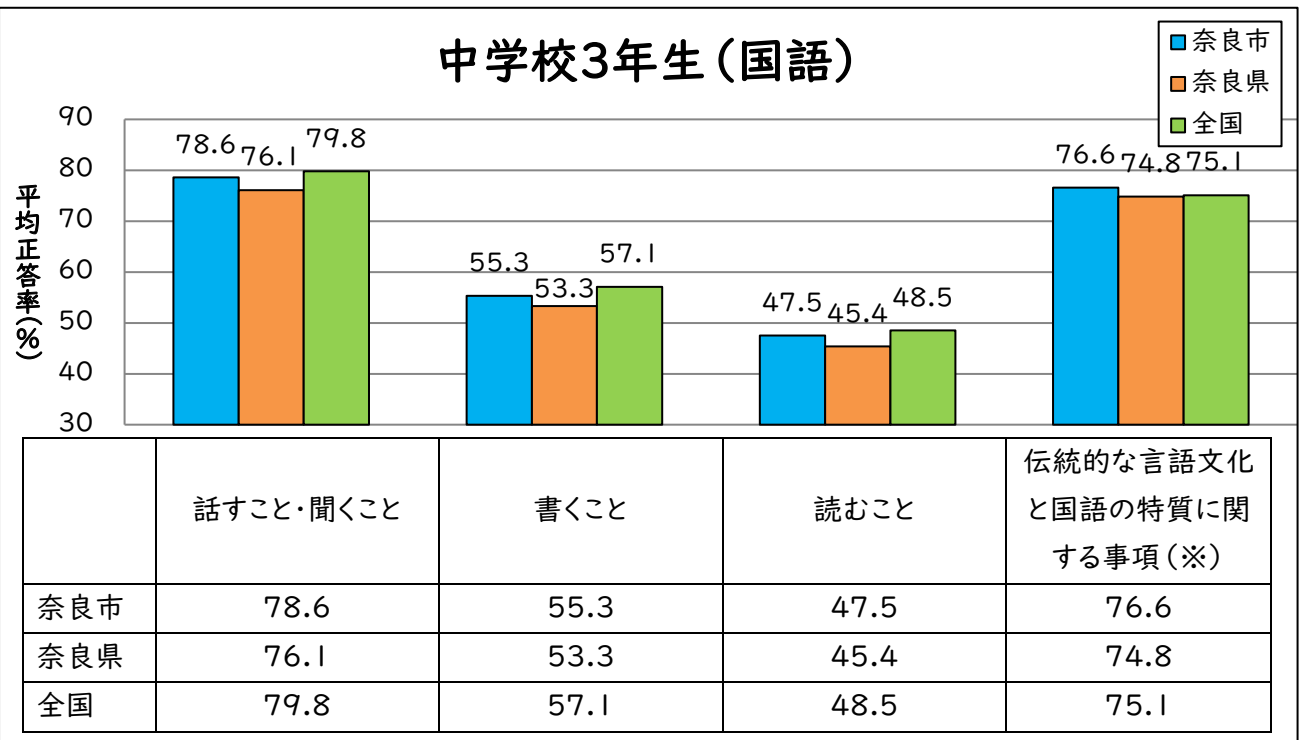


令和3年度全国学力・学習状況調査結果から見える奈良市の子ども（学力調査の領域別）

<小学校>



<中学校>



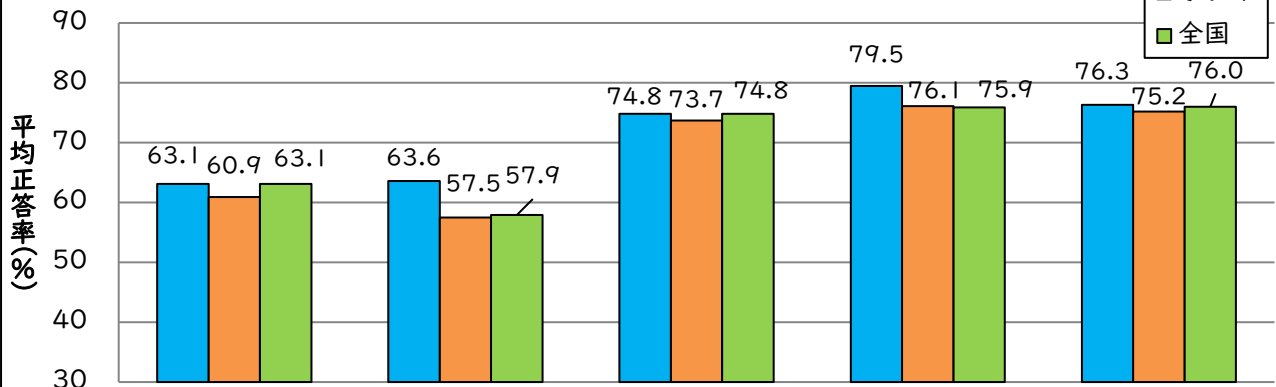
（※）：中学校は、旧学習指導要領の領域

奈良市の小学校6年生、中学校3年生の領域別状況

- ◇小学校国語の全ての領域で奈良県の平均正答率を上回っていますが、「話すこと・聞くこと」「読むこと」の領域において、全国の平均正答率を上回っている一方、「書くこと」「言葉の特徴や使い方に関する事項」は全国の平均正答率を下回っています。
- ◇中学校国語の全ての領域で奈良県の平均正答率を上回っていますが、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」は全国の平均正答率を上回っている一方、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の領域において全国の平均正答率を下回っています。

<小学校>

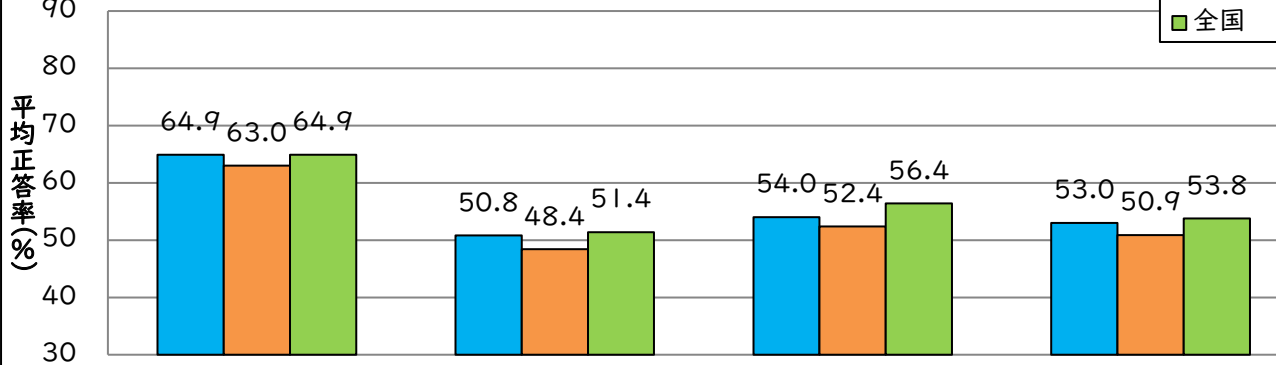
小学校6年生(算数)



	数と計算	図形	測定	変化と関係	データの活用
奈良市	63.1	63.6	74.8	79.5	76.3
奈良県	60.9	57.5	73.7	76.1	75.2
全国	63.1	57.9	74.8	75.9	76.0

<中学校>

中学校3年生(数学)



	数と式(※)	図形(※)	関数(※)	資料の活用(※)
奈良市	64.9	50.8	54.0	53.0
奈良県	63.0	48.4	52.4	50.9
全国	64.9	51.4	56.4	53.8

(※中学校の領域については旧学習指導要領)

奈良市の小学校6年生、中学校3年生の領域別状況

- ◇小学校(算数)の全ての領域で奈良県の平均正答率を上回っており、「数と計算」「測定」の領域において全国平均正答率と同等である一方、その他の領域においても全国平均正答率を上回っています。
- ◇中学校(数学)の全ての領域で奈良県の平均正答率を上回っていますが、「数と式」の領域において、全国の平均正答率と同等である一方、その他の「図形」「関数」「資料の活用」の領域においてはやや下回っています。